| 組 | | 3 |
|---|---|----------|
| | | |
| 番 | 号 | 言 |
| | | 葉 |
| 氏 | 名 | の |
| | | 学 |
| | | 習 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| L | | <u> </u> |

| | 1 |
|---------------------|-------------------|
| ですか。言葉を () で囲みなさい。 | 次の①から⑪のそれぞれの文では、(|
| |)の中の言葉のどれが適切 |

- 1 会 議 で 決 を 執 る 撮 る 捕 る 採 3
- 2 _ つ 0 玉 は た 1) \sim 6 $\overline{}$ 緊 張 緊 迫 緊密 緊 急 な 関 係 あ
- (3) 試 気 合 消に 沈 負 け $\overline{}$ 7 チ 7 4 ま 0 つ X た ン ゜バ は $\overline{}$ 異 口 同 音 悪 戦 苦 闘 部 始
- 4 陰 が学 あ校 l) 生 活 $\overline{}$ を 日 振 向 1) に返 なる 1) Y L てい 私つ を で 支 ŧ えっ 7 く陰 れの たよ 家う 族に 0 存 陰 在な がが 大ら き か/陰 っに たな ° \ 1)
- (5) 机 15 う は で で ŧ あ \mathcal{O} 同 コチ じ 7 ようにそ 4 \bigcirc 主 与 j 軸 えで Y あ Ġ () れる え なか る けら 存 和 在 ばそ で う な あ であ Ġ る な いる た 0 Y て ż ` ~ う \sim ナ て ル あ テ 3 1 な は b だば
- 6 参観 れて 日 $\overline{}$ 15 お は l) 父 ました \sim 来 る Z 申し お つ ゃ つ 7 話 ż 和 7 申

会 社 注自 \bigcirc 分の身内(家族)の 合 理 化 を 動作を 測 る 相 手に話 量 る 図るときは、 計 謙譲 る 語 を 。用 い る

7

- 8 コ ン ク ル 15 向 け 7 新 一身 15 練 習 を 行 つ た
- 9 言 発 言 1) き た つ てか つ **)** た しが ま っつ たい () 7 び an T 言 1) は つ 7 言 1) す
- (10) た 1) ち 7 J\$ は 自 人分 類た 全ち 体の のた ため めに 15 ~ 環 境せ 問め 題て のは 解 決つ 12 11 努て めは る 必か 要 0 がて あは る

- (1)たく 才 わ 1) え 工 7 ン テ そ 1) ろ ż ン てグ で は 雨 X 1= バ降 和 0 た が つ 15 (h) な ż 1) つ がして 6 ば る ま で が て
- (12) お母 待 を た せ U < ま だ す さ 0 いで お 待 13 た 待 せ 5 < な ż だ さ 1) お 待 ち 7 だ 7 1)
- (13) 調 查 結 15 0 1) 7 報 道 $\overline{}$ 関 帰 還 器 官 間 15 説 す
- (14) そ 0 \mathcal{O} 価 格 は $\overline{}$ 適 用 適 性 適 Œ, 適 合 べ あ る Z 思 わ 和
- (16) (15) 空ぼ と学 想 < え校 には 生 悩 活 む ぼ その 6 **し** や し三 て年 0 1) 間 がと で 好(らは き をにい だ空 。想 3 \smile \downarrow)を ろ 考 な ż る Y 空 を 学 想 15 6 ,,, で き け る た と。 空 想 Z 3 3

たし

ば

Z

部

活

動

で

努

力

す

る

大

t刀

さ

を

学

6

だ

(17) 校 覧 長 先 委 員 生 和 まは 会 活 た壁 動 て \bigcirc 絵 は 覧 責 を ż 任 $\overline{}$ 和 果 ま拝 見 た たし す $\sum_{i=1}^{n}$ ま と 覧 た \bigcirc 15 大は な拝 切 り見 さ ま さ n 学 たしまし 6 した だ か

L

ż

- 2 次 0 (1) 4 \bigcirc 意 味 15 合 う 四 熟 語 を 選 6 記 号 15 \bigcirc 印 を つ け な 1)
- (1) ア 心え 機間 一な 転く ` 目 イに 見 電え 光 る 石よ 火う 15 (ウ)展 l 日て 進い 月 歩 Y 工 _ 石 鳥
- 2 ア だ 不ま 言 っ 実て 行い 7 ŧ \bigcirc 考 以え 心や 伝 気 心持 ち が ウお 互 四い 苦に 八通 苦じ る エと 自 画 自
- (3) P 物 単 事 刀や 様 直 入子 が イ さ ま ざ 右 ま 往 左に 往変 化 ウて () _ 進 Y _ 退 (I)千 変 万 化
- (4) 7 空 ま 前 て 絶 15 後例 が な イく 机 直 か 下 b あ ウり な 純 1) 明 快と 工 異 口 同

音

ħ ぞ れ の 四 字 熟 語 ഗ 意味 ŧ べ て 4 う